

気持ちのよい季節になりました。子どもたちは毎日園庭で元気に遊んでいます。園庭のこいのぼりも元気に泳いでいて、教室からは「こいのぼり」の歌も聞こえてきます。新年度がスタートし、あっという間に1か月がたちました。新しい環境にもだいぶ慣れてきましたが、少し疲れが出てくるころかもしれません。鼻水や咳の子も見られます。体調管理に注意していきましょう。

知っていますか？ アタマジラミ症

～早く見つけて、根気よく対応～

アタマジラミは、意外と身近なところに潜んでいて、頭と頭を寄せ合うことでうつります。また、寝具やタオル、ロッカーなどを介してうつることもあり、集団生活の中で広がるのがしばしばです。不潔だからうつるわけではありません。

どうやって見つける？

シラミの動きは素早いので、髪に卵がついているかどうか調べます。髪をかき分けて、根元までよく見ましょう。卵は白くてフケと紛らわしいのですが、アタマジラミの卵は爪でしごいても取れません。



どう対応すればいい？

① くしでよくすく

目の細かいくしで髪をとかして、卵を取り除きます。



② 専用のシャンプーを使う

駆除成分の入ったシャンプーで髪を洗います。家族内でうつし合うことが多いので、家族全員で使いましょう。

③ 寝具はこまめに洗う

寝具はできれば毎日洗いましょう。アタマジラミは熱に弱いので、ふとん乾燥機を使うのもおすすめです。



5月の予定

○23日（木）園医健診（2、3歳）

○月初めに身体測定を行います。



新型コロナウイルスの流行時は小康状態だったアタマジラミが保育園や幼稚園で再び増えているようです。頭に寄生するアタマジラミは、プールが始まる初夏から多くなる傾向があります。ご家庭でも注意してみてください。

お子さんの髪の毛にアタマジラミを発見したら、ご相談ください。保育園での対応をお伝えします。